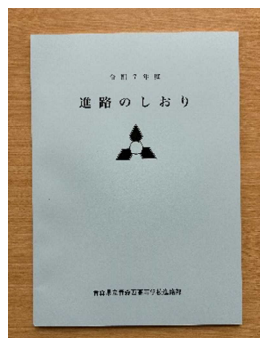


○進路のしおり説明会（全学年対象）



左の写真は今年度発行した「進路のしおり」になります。全校生徒には6月上旬に配付しています。この「進路のしおり」を使用して、説明会を学年ごとに実施しました。それぞれの学年に共通して伝えたことは一年間の進路行事、60回生の進路状況、本校の進路面での傾向、進学や就職も含めた60回生の合格体験記を読むことの重要性、オープンキャンパスに参加した際のチェックポイント、昨年度の小論文や面接での質問事項の具体例から見えてくる、普段の授業を通して基礎学力を身に付けることの大切さや総合的な探究の時間の探究活動に取り組

む姿勢、日常の学校行事や部活動での考えることが問われていることを伝えました。また、特に費用面に関する綿密な話し合いを各家庭でしてほしいことも伝えました。希望している進学先の実際の費用、一人暮らしを予定しているのであれば予想される生活費用、奨学金を借りるのかどうか、アルバイトと学業の両立などといったことです。

「進路のしおり」は本校の様々な実情に即した内容になっていると思います。是非、お子様と一緒に内容を確認した上で、進路に関する話し合いの場を設けてほしいと考えております。内容に関してご不明な点がございましたら、いつでもお問い合わせください。

☆説明会に参加した生徒の感想

1年1組22番 角田果楓さん

進路について具体的なイメージを持つことができた。1年生のうちからコツコツと勉強などの努力を積み重ねようと思った。2年後の自分が後悔しないように、オープンキャンパスや模試に真剣に取り組もうと思った。

1年5組22番 柿崎珠季さん

今まで将来について何となくしか考えていなかったので、自分の事を知り、いろいろなジャンルのものに興味を持ち、何を学んだのかを考えることが大切さなのだと感じました。大学、専門、就職で目指しているのが違うものでも考えてみたり、行動してみたりすることは必要だと思うことができました。今、自分に必要なことは何かを考えたいです。

2年1組12番 松野陽太さん

学校推薦型で受験することを考えていても、合格した後の勉強が大切だということがわかりました。合格した後のことを考え、合格してから勉強するのではなく、準備をして進路に向かおうと思いました。また両親とお金のことであったり、どのような進路にするかであったりをしっかりと話し合い、すれ違いが起きないようにしようと思いました。

2年2組20番 江戸かれんさん

「～になりたいからこの大学」などの志望理由は大学側からしたらあまり興味がないことが分かった。大学で何を研究するか、何に興味があるかが大切で、自分と大学の研究、教授の考えをマッチングさせないといけないことが分かった。勉強も大事だが、自分の将来の夢について、大学について深く調べることも必要だと思った。そして今から行動にうつさないといけないと感じた。

今回の説明会で感じたことが継続した学びの姿勢に繋がることを願っています。 by 進路部

